

# 東京都リハビリテーション病院

住所：〒131-0034 東京都墨田区堤通 2-14-1

TEL：03-3616-8600

HP：<http://www.tokyo-reha.jp/>



リハビリテーション科医師(令和4年11月現在)

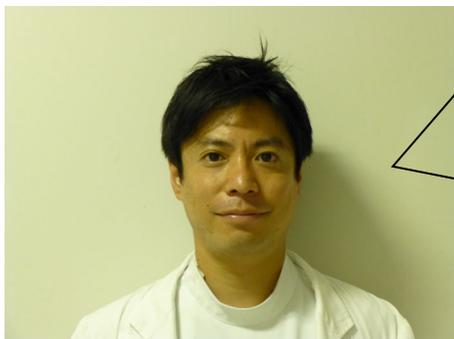
責任者：副院長・専門医・指導医

柳原幸治 (東大S57卒)

：リハビリテーション部長・専門医・指導医 武原 格 (慈恵H6卒)

総病床数：165床、診療科数：4科

理学療法士46名、作業療法士34名、言語聴覚士16名



## リハビリテーション部長からのコメント

当院は、東京都内で最初にできたリハビリテーション（以下、リハ）専門病院で、3つの回復期リハ病棟と1つの一般病棟をもっています。リハ科は、慈恵医大だけでなく、東大、慶応などに所属しているリハ科医が勤務しており、仲が良く切磋琢磨できる環境が整っております。脳卒中をはじめ、神経筋疾患、整形外科疾患など広く臨床を経験でき、地域在宅のリハも行っています。また研究活動にも力をいれており医師だけでなく、看護師、リハスタッフが毎年多くの学会で発表をしています。

チーム医療のノウハウと主治医としてのリハ科医の役割の重要性を経験できます。

## 研修病院としての特徴

### 1. 歴史のあるリハビリテーション専門病院です

30年以上リハビリテーション専門病院として活動しているため、新人から経験豊富なリハスタッフまで幅広く在籍しており、リハやチーム医療を学び、経験するには非常に恵まれた環境です。数多くの装具が常備され、調理訓練や、各種嚥下評価・訓練機器、ドライビングシミュレーターなど設備環境が整った中で障害者の生活を見据えたリハビリテーション医療が行われています。

### 2. 専門性の高いリハが経験できます

脳卒中をはじめ、脊髄損傷、切断、神経筋疾患など数多くの疾患のリハビリテーション医療を経験できるのはもちろん、装具外来ではさまざまな装具、義足を経験することができます。摂食嚥下障害に対しては、嚥下造影検査、嚥下内視鏡検査は毎日行うことが可能で、各種嚥下調整食も整備されており、評価・治療において高いレベルで学ぶことができます。また、障害者の自動車運転支援は、国内トップレベルの活動が行われています。他にも数多くの高いレベルの臨床・研究活動がなされています。

### 3. 多くのリハ科医の仲間ができます

慈恵医大だけでなく、東大や慶応などのリハ科医とともに働いているため、お互いに臨床の相談や勉強会、研究協力など行っているため、非常に良い雰囲気の中で仲間ができます。当院は浅草やスカイツリーが近いので、最近はコロナ禍のため自粛ですが、以前は勤務後に親交を深めるため出かけていました。ここで培った仲間は今後のリハ人生において財産になります。

## 最後に

慈恵医大の学是である「病気を診ずして、病人を診よ」を実践できる医療がリハ医療だと思います。リハ医療の基本から高い知識・技術を学ぶための環境は整っています。一緒に働けることを楽しみにしています。

東京慈恵会医科大学  
リハビリテーション医学講座